

分科会の構成

今回のフォーラムでは、以下のように3つの分科会を設けて研究論文の発表を行っていただく予定です。各分科会では、応募いただいた論文の中から審査のうえ、分科会ごとに5編の論文を発表していただく予定です。また、応募論文の発表の後に、招待論文1編の発表を予定しております。

区分	テーマ	内容
第1分科会	区画整理に関連した街づくり全般の分野	<p>◇ 区画整理に関連した街づくり全般</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポストコロナ社会に対応したまちづくり ・国際競争力強化、地方都市の再生、都市のスポンジ化対策、スマートシティ、低炭素まちづくり、サステナブルシティ、観光まちづくり、歩きたくなるまちづくりなど国の重点施策に関する取組み ・立地適正化計画や街なかへの都市機能の移転集約などコンパクト・プラス・ネットワークの実現に向けた工夫、事例 ・都市の活性化に向けた独自の戦略や工夫 ・街づくり計画の実現に向けた面的整備事業の活用、事業手法の組み合わせ（土地と建物の一体的整備等） ・街づくり計画の実現に向けた公民連携に関する取組み ・景観形成、エリアマネジメントなど面的整備事業と合わせた先進的な取組み ・区画整理の計画段階から事業中、完成後にわたるエリアマネジメントによる街づくり ・日本の都市開発技術の海外展開 など
		<p><招待論文> 海老名駅西口土地区画整理事業からエリアマネジメントへ</p>
第2分科会	区画整理の計画手法に関する分野	<p>◇ 主に事業手法・計画立案・事業推進等に係る創意工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・震災復興や事前復興等の都市防災に資する区画整理等面的事業に関する検討 ・長期未着手地区、事業長期化に対する区域変更などの工夫 ・区画整理等市街地整備手法の新たな工夫 ・経営改善へ向けた事業区域変更や用途地域変更等の取組 ・区画整理等による大街区化や敷地整理 ・立体換地、区画整理と再開発の一体的施行等の事業構築の工夫 ・CM方式・業務代行・民間事業者包括委託など民間事業者が参画して運営に取組む区画整理の事例など ・空間賑わい創出再編事業の取り組み ・区画整理手法の機動的適用 ・良好な景観形成など区画整理とあわせて行った街づくり ・生産緑地法改正と区画整理の工夫
		<p><招待論文> 横浜市新綱島駅周辺地区土地区画整理事業と鉄道等関連事業による一体的なまちづくりについて</p>
第3分科会	区画整理の技術に関する分野	<p>◇ 主に経営改善・合意形成・換地・補償・工事等の技術的な創意工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営改善への技術的な観点からの取組み ・直接施行など施行者が積極的に実施する事業展開の工夫 ・補償に応じない権利者対応の工夫 ・合意形成を円滑に進める工夫、トラブル事例と解決策 ・換地手法（申出換地、立体換地、創設換地など）、換地設計、土地評価（土壌汚染、地中障害物）などの区画整理技術の工夫 ・震災復興での換地・補償・工事などの技術的な創意工夫 ・スムーズな徴収清算事務や賦課金徴収事務など権利者対応の工夫 ・事業長期化に対する換地や工事見直しなどの促進方策 ・保留地管理法入設立など土地利用促進策
		<p><招待論文> 仮) うめきたプロジェクトを支える都市基盤整備と未来への取組</p>

- 注) 1. 応募いただいた論文は、分科会の構成上や内容によって、ご希望の分科会から変更していただく場合があります。
 2. 各分科会では、それぞれの発表の最後で質疑・討議形式に移りますので、発表者は討議への参加をお願いいたします。
 3. 優秀な論文発表者には、表彰状及び副賞の授与を行います。
 4. 発表者及び補助者(1名)は、参加費を無料とさせていただきます。

論文の募集

論文発表をお考えの方は、各分科会のテーマ、内容等を参考に発表する分科会を選定して下さい。応募いただいた論文については、あらかじめ分科会ごとに審査会で審査を行い、分科会で発表していただく5編を選定いたします。また、当日は、分科会における発表内容（いわゆるプレゼンテーション）を踏まえて特に優秀な論文若干編を選定し、分科会終了後に表彰をさせていただきます。なお、発表いただく論文はすべて論文集に掲載し、当日皆様に配布させていただきます。また、論文内容は、単なる事例報告にとどまらず、①事業上の課題（当時苦労した点）とその解決のための創意工夫、②今後の課題又は今後の展開等に向けた期待などを記載するようお願いいたします。